

マルチング

ほ場の全面または通路に敷き草（ベチバーなど）を、また前面にビニールマルチ材またはビニールマルチに合わせて通路に敷き草を敷くことで、ほ場の裸地状態を解消し、赤土の流出を防止する。

全面マルチング対策の赤土流出防止効果は 90%程度、部分マルチング（通路等）対策の効果は 80%程度とされている。

マルチングの種類

敷き草マルチング

ほ場の全面または通路に、土壌が隠れる程度の厚さに敷き草を敷く。



全面マルチング



部分マルチング（通路）

ビニールマルチング

- (1) ビニールマルチ材張り付けを行う前に、耕起・碎土、施肥などを行う。
- (2) ビニールマルチ材を張り付ける。
- (3) 全面マルチング以外の場合は、マルチ張り付け後に土壌が隠れる程度の厚さに敷き草を敷く。

※パイナップルほ場の場合、生分解性マルチング材を使用すると、更新の際、耕うん時には場に鋤きこむことができるので、マルチング材処理作業の手間が省け、廃プラスチック処理費用も不要になる。



全面マルチング



全面マルチング（+敷き草）